

漁海況情報

2010年(平成22年)8月 第453号



沖縄県水産海洋研究センター
901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357
↑携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターURL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。

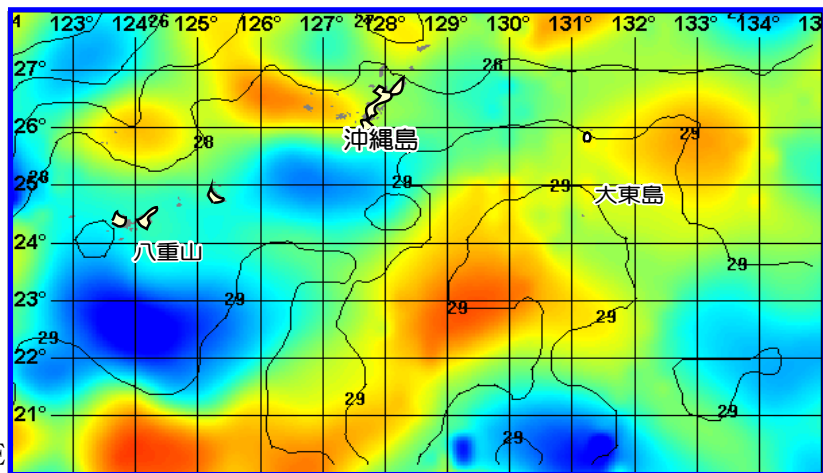


図1. 表面水温分布図(2010年10月24日) 資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)

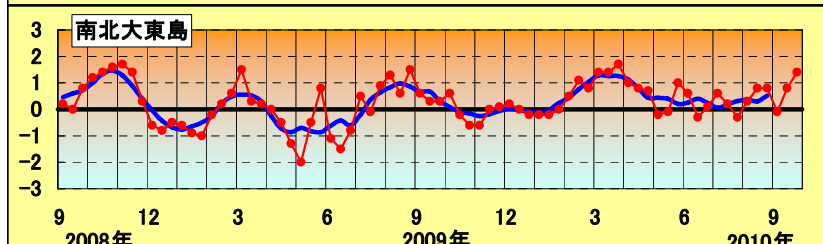
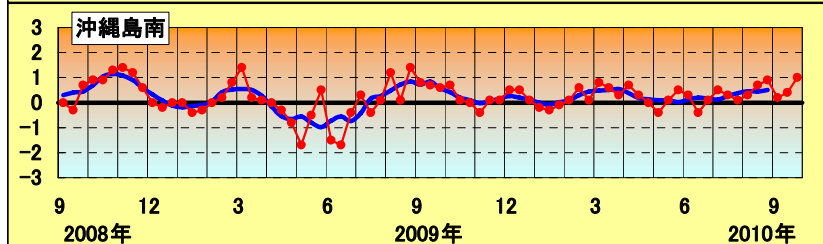
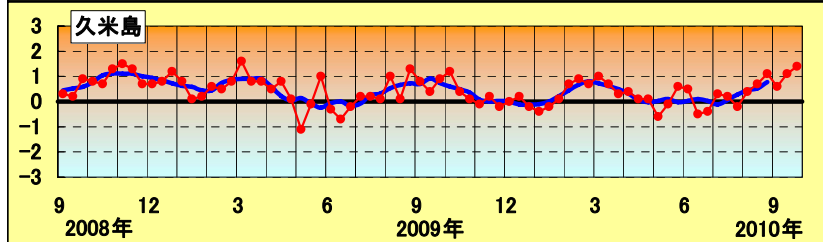
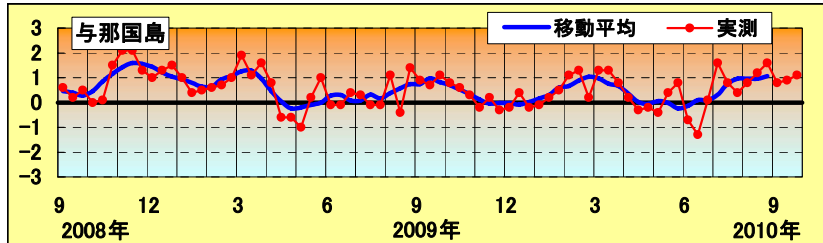
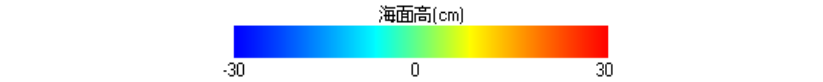


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

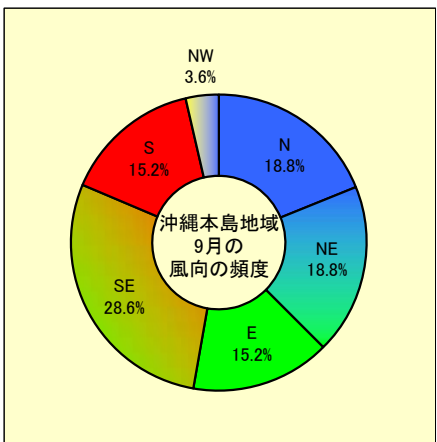
N

水温：10月後半から11月前半の沖縄周辺海域の海面水温は前半やや高め、後半やや高めから平年並み、大東島周辺では前半高め、後半やや高めから平年並み、沖縄南方海域では前半高め、後半やや高めから平年並みで推移する見込み。

潮流：調査船「図南丸」海洋観測の結果、久米島の南西北緯25度20分、東経126度20分付近に黒潮の逆流が観測されており、この付近では南向きの比較的に強い潮流が発生している模様。また、慶良間諸島の南には西向きの比較的に強い潮流があり、これらの潮流による潮目が北緯26度10分、東経126度30分付近に観測された(図南丸海洋観測：H22年10月12-14日)

参考資料
海水温・海流1ヶ月予報
：気象庁地球環境・海洋部10月20日発表
西日本海区分海況情報
：長崎海洋気象台10月21日発表

9月の表面水温平年偏差	
与那国	高め
久米島	やや高め
沖縄島南	高め
大東島	やや高め



那覇の風向：平成22年9月1日～30日
(琉球新報天気欄より)

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ、伊良部では、シビ、キハダ、カツオの水揚げが多かった。

表1 8月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	0.5	0.3	0.1	0.3	1.1	1.4	3.5
カガキ	0.9	0.1	1.3	0.0	2.4	0.0	7.2
沖サワラ	0.3	0.1	0.2	0.1	0.7	0.4	2.2
カツオ	0.2	0.1	0.2	0.1	0.6	16.8	31.9
キハダ	33.6	2.4	13.3	6.9	56.1	18.1	117.6
シビ	2.5	3.0	4.4	6.7	16.7	30.1	52.2
メバチ	2.4	0.0	0.4	2.2	5.0	0.0	13.8
計	40.5	5.9	19.9	16.4	82.7	66.8	228.5

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2 6～10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2006年	18.2	27.0	43.1	45.4	30.8	164.5
2007年	10.6	22.9	22.7	30.0	24.9	111.0
2008年	9.3	13.1	30.7	21.0	26.1	100.2
2009年	40.5	25.9	38.3	33.8	17.1	155.6
2010年	65.5	36.4	56.1			158.0

表3 6～10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2006年	59.7	35.8	44.9	34.9	33.2	208.5
2007年	14.2	26.9	21.8	56.4	27.2	146.6
2008年	21.8	26.3	19.1	20.0	25.8	113.1
2009年	16.6	19.0	27.5	21.5	6.7	91.3
2010年	9.9	12.2	16.7			38.8

表4 6～10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2006年	4.1	0.9	2.1	15.3	8.3	30.7
2007年	9.6	0.9	2.2	8.8	6.1	27.6
2008年	1.2	0.4	1.8	3.1	7.4	13.8
2009年	1.8	0.3	5.1	3.5	6.0	16.7
2010年	6.8	0.6	1.1			8.5

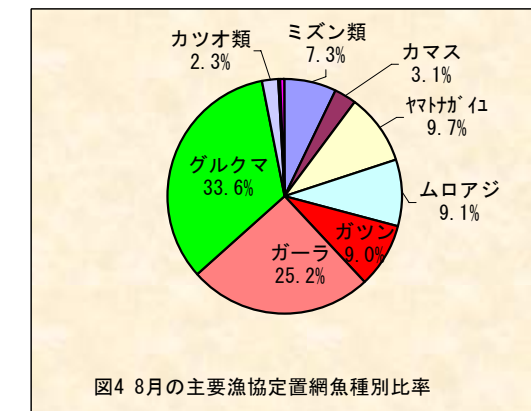


図4 8月の主要漁協定置網魚種別比率
定置網：8月の全体の漁獲状況は、11,008,8kgで先月(12,613,9kg)と比べて減少した。グルクマの漁獲が全体の33.6%、ガーラが25.2%を占めた(表5、図4)。



イソフエフキ(クチナジ)

糸満ではキハダ(10kg以上)が33.6t、港川ではシビが3.0tキハダが2.4t、知念ではキハダが13.3t、シビが4.4t、沖縄市ではキハダが6.9t、シビが6.7t、伊良部ではシビが30.1t、キハダが18.1t、カツオが16.8t漁獲された(表1)

沖縄本島南部海域における過去5年間の6～10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2～4に示した。更に過去4年間の1～12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。

今年度のキハダの漁獲量を過去3年間と比較すると、4月期(94.9t)、5月期(155.1t)、6月期(65.5t)についてはかなり多かった(図3)。また8月期のキハダの漁獲量は56.1tで、7月期(36.4t)に比べて漁獲量が増加し、昨年の7月期(38.3t)を少し上回った(表2)。

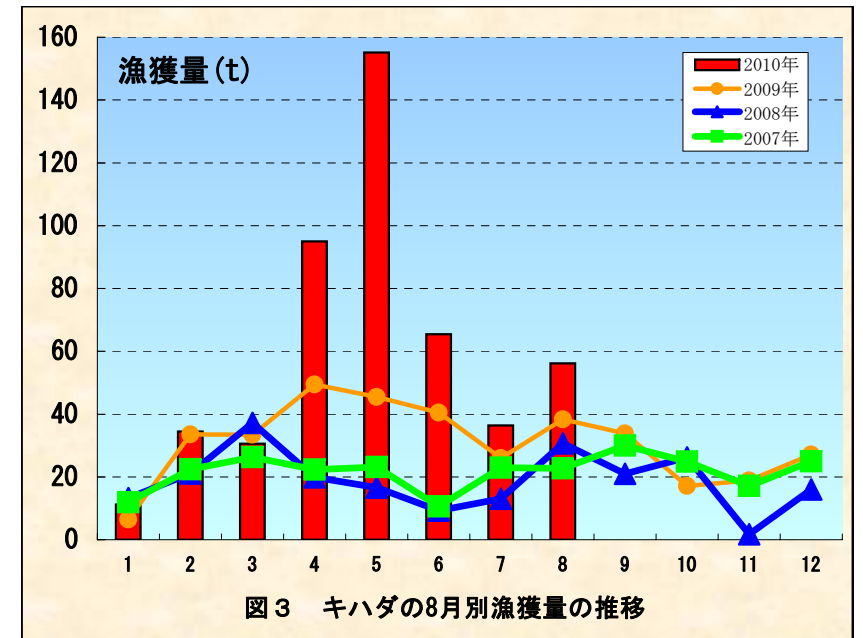


図3 キハダの8月別漁獲量の推移

表5 8月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城		
ミズン類	576.8	0.0	0.0		71.0	7.2	139.0	4.5	798.5
カマス	244.5	32.6	0.0		9.2	24.3	19.3	2.0	331.9
ヤマトガイ	114.5	146.4	78.9		8.7	316.3	402.7	0.0	1,067.5
ムロアジ	670.2	280.2	2.0		0.0	2.7	42.5	0.0	997.6
ガツン	262.5	166.2	0.0		199.8	158.0	179.4	5.5	971.4
ガーラ	1,065.4	855.3	48.4		119.1	286.7	215.4	21.4	2,611.7
グルクマ	1,887.2	838.1	0.0		16.3	66.6	860.1	24.3	3,692.6
カツオ類	166.5	0.0	0.0		0.0	68.5	11.5	0.0	246.5
タチウオ	0.4	11.5	0.0		0.8	4.2	10.4	0.0	27.3
アイゴ	0.0	2.6	0.0		9.5	18.7	9.8	0.0	40.6
合計	4,988.0	2,332.9	129.3	0.0	434.4	953.2	1,890.1	57.7	10,785.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。